

「年頭の挨拶、2015年」

あけましておめでとうございます。

年があけて、2015年を迎えました。

昨年は、日本スポーツ振興センター（JSC）として、いろいろなことがありました。

多くの方にご参加いただいた「SAYONARA 国立競技場」、スポーツ・インテグリティ・ユニットの設置、当せん金額が最高10億円となるくじの販売などによるスポーツ振興くじ toto・BIGの売上増加、Sport for Tomorrow 事業、新国立競技場建設などの業務を行ってまいりました。皆様の大きな関心を集め、また、ご心配をおかけすることもありました。

今年は、2019年ラグビーワールドカップ、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向かって、スポーツに関わる事象の変化が一段と早くなると思います。加えて、2020年の後を見据えたスポーツ庁も創設される可能性が高いと考えられます。

JSC という組織を、また、組織風土を、変革し、組織力を上げ、文部科学省など関係各位のご理解・ご協力もいただきながら、時代の要請に対応していきたいと考えています。そのため、JSC に求められている「力」とは何かを見直し、それぞれの部署でその「実力」を底上げすることで、JSC としての組織力の向上を目指してまいります。

今年は、羊年です。羊年は、未来の「未」という文字でも表されます。

日本のスポーツの「未来を拓いていく年、2015年」を皆様と一緒に目指してまいります。

スポーツにもっと出会える国に、
もっと勇気をもらえる国に、
みんながスポーツで笑顔になれる、
そんなニッポンをつくりましょう。

2015年もよろしく願いいたします。

日本スポーツ振興センター
理事長 河野 一郎